

# 海外新工場の状況

常務取締役 生産事業部

小林 京悦

# 海外新工場の状況

---

## 《組織変更》

- 海外新工場を「国際事業部」から「生産事業部」管轄へ

目的:製造部門・販売部門の業務の明確化

## 《実施状況》

- マザー工場から技術者を出向・出張にて派遣

- ①歩留・稼働率の改善を指導
- ②各製品毎・各工程毎の収支方法を指導

- 各工場の黒字化

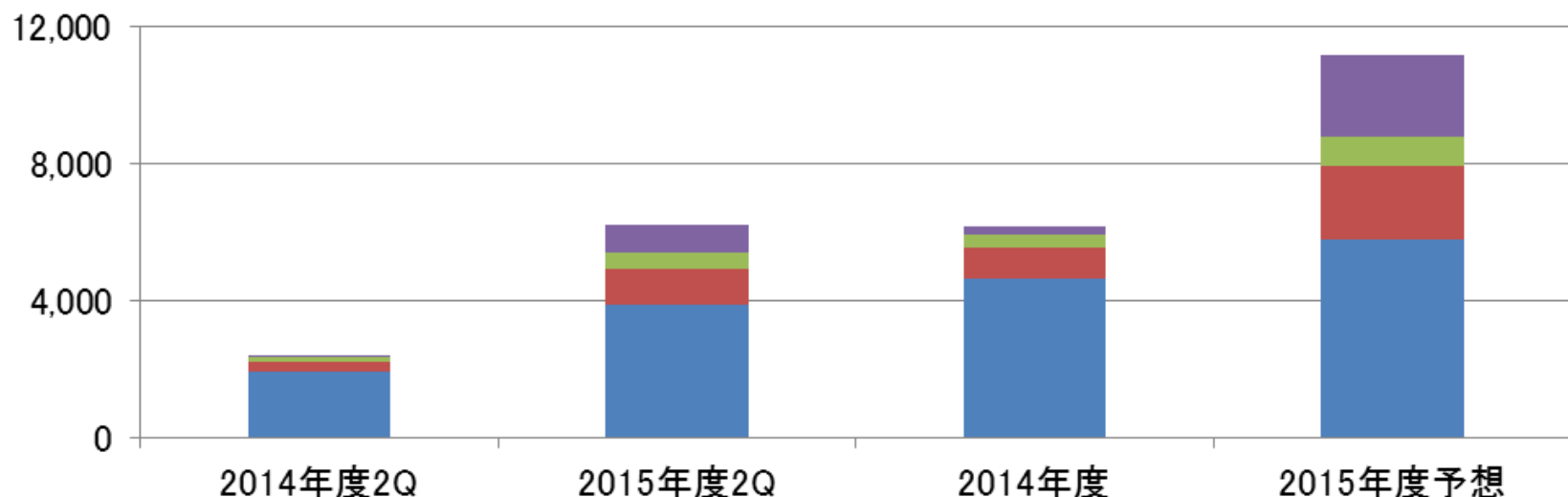
- ①黒字化の前提となる各工場統一した原価管理方法、  
計算方法を指導・徹底
- ②上記に基づき、実績より正確な製造原価を算出し、  
各工場別、製品別に営業利益ベースでの黒字化時期を目標として設定

# 海外新工場の状況 — 生産数の推移 —

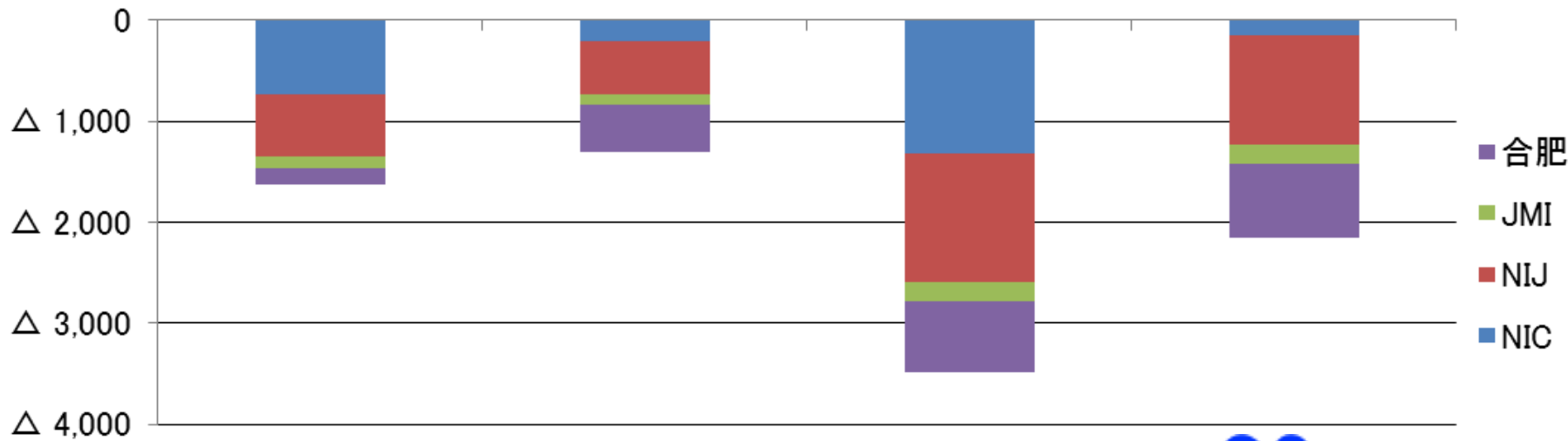
NIC(インド)	2015年2Q 対前年	
PESダイアライザ	212%	生産設備の最大能力での製造を目指す
シリンジ(注射筒)	142%	
血液回路	177%	
NIJ(インドネシア)	2015年2Q 対前年	
シリンジ(注射筒)	292%	増産設備導入による生産数拡大を図る
血液回路	267%	
IVキャス	166%	
AVF	346%	
JMI(バングラデシュ)	2015年2Q 対前年	
血液回路	298%	新規出荷先獲得による生産数増加を目指す
合肥(中国)	2015年2Q 対前年	
PESダイアライザ	6482%	中国国内販売への登録完了をさせ、 受注数及び生産数の増加を図る

# 海外新工場の状況 — 損益の推移 —

【売上高】



【営業利益】



(百万円)

※2015年3月までN I Cは販売部門の損益を含んでおります。

